

News Release

2022年 4月 8日

アストロデザイン株式会社

超高精細映像を用いた広域映像配信実証実験に参加 沖縄・大阪・東京間で 8K 映像を SMPTE ST 2110 準拠で IP 伝送

アストロデザイン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：鈴木 茂昭、以下アストロデザイン）は、国立研究開発法人情報通信研究機構（本部：東京都小金井市、理事長：徳田 英幸、以下 NICT（エヌアイシーティー））総合テストベッド研究開発推進センターが主催する「超高精細映像を用いた広域映像配信実証実験」に参加しました。本実験は、NICT と産学官約 70 組織がそれぞれ技術や人材、機材を持ち寄り、札幌・東京・大阪・沖縄などの複数拠点を結び、通信・映像に関する技術検証を中心として行われたものです。



(画像提供: 国立研究開発法人情報通信研究機構)

◆ 当社参加実験の概要

超高精細 8K 非圧縮映像を利用した各種配信実験・性能評価、他

沖縄から 8K 映像 (59.94Hz YUV4:2:2 10bit) を非圧縮で SMPTE ST 2110 準拠の信号に変換して IP 伝送し、大阪や東京でマルチキャストによる映像受信・表示に成功しました。

日程 2022年2月2日(水)～11日(金)
 拠点 沖縄：宜野座村サーバーファーム
 大阪：グランフロント大阪 北館 3F 『The Lab.』 アクティブラボ
 東京：秋葉原 UDX20F 独立行政法人情報処理推進機構 産業サイバーセキュリティセンター

当社使用機材 8K IP ゲートウェイ IG-5114
 8K クロスコンバータ SC-8229、SC-8219
 12G-SDI to HDMI2.1 コンバータボックス SD-7076
 8K レコーダ HR-7518 他

NICT 総合テストベッドサイト <https://testbed.nict.go.jp/event/yukimatsuri2022-press.html>

送信側 沖縄

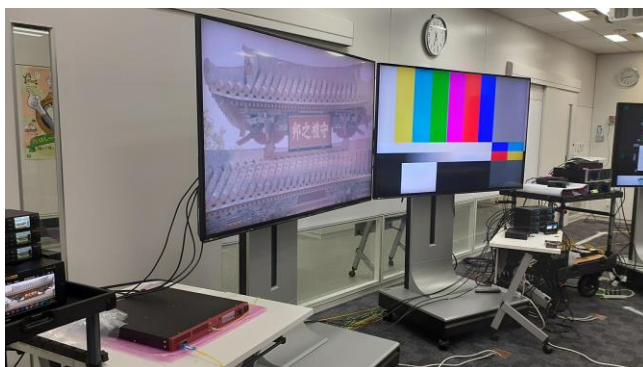


沖縄では8Kスイッチャーからの映像を8K IP ゲートウェイ IG-5114 に入力。SDI 信号を SMPTE ST 2110 準拠の IP ストリームに変換。ストリーム形式は8K シングルストリームを採用することで、制御を簡易化することに成功。非圧縮8K 映像の IP 伝送には1 映像素材あたり約48Gbps の帯域が必要となるため、100Gbps 回線を使い伝送されました。

受信側 大阪



東京



沖縄からマルチキャスト伝送されてきた映像を大阪・東京で受信し、各拠点の8KTV に映しました。実験時には一部区間で発生したリンクアグリゲーション（複数のポートを束ねること）によるパケットリオーダーリング（IP パケットの順序入替）にも対応し、IP ストリームの変化に柔軟に対応しました。

アストロデザインは今後もこのような実証実験への協力や協業を通して、映像通信技術のさらなる発展、向上に貢献してまいります。

以上

アストロデザイン株式会社

超高精細映像技術、リアルタイム高速デジタル信号処理技術をベースに、8Kをはじめとする高度な技術を要する分野において、さまざまなハードウェア/ソフトウェア製品を展開。放送業界やディスプレイ業界など映像業界全般において、オンリーワンの製品を提供し続けます。

【製品に関するお問い合わせ先】

〒145-0066 東京都大田区南雪谷 1-5-2
アストロデザイン株式会社
事業本部（営業）
TEL:03-5734-6301 FAX:03-5734-6102

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

アストロデザイン株式会社 広報制作室
担当：栃本、大内
TEL:03-5734-6100 FAX:03-5734-6101
Email: astro-pr@astrodesign.co.jp